

## ○三重大学教育学部規程

(平成 16 年 4 月 1 日規程第 234 号)

<b>改正</b>	平成 18 年 3 月 28 日規程	平成 18 年 5 月 10 日規程
	平成 19 年 1 月 10 日規程	平成 19 年 3 月 30 日規程
	平成 19 年 12 月 12 日規程	平成 20 年 3 月 31 日規程
	平成 20 年 10 月 1 日規程	平成 21 年 5 月 13 日規程
	平成 24 年 1 月 24 日規程	平成 25 年 3 月 29 日規程
	平成 25 年 11 月 26 日規程	平成 26 年 3 月 27 日規程第 234 号
	平成 27 年 3 月 31 日規程第 234 号	平成 28 年 3 月 30 日規程第 234 号
	平成 30 年 3 月 30 日規程第 234 号	平成 31 年 3 月 29 日規程第 234 号
	令和 3 年 3 月 31 日規程第 234 号	

### 目次

- 第 1 章 履修課程(第 1 条―第 8 条)
- 第 2 章 成績考査(第 9 条―第 16 条)
- 第 3 章 卒業(第 17 条)
- 第 4 章 卒業研究(第 18 条―第 26 条)
- 第 5 章 転入学，転学部及び編入学等(第 27 条―第 36 条)
- 第 6 章 科目等履修生及び特別聴講学生(第 37 条―第 42 条)
- 第 7 章 研究生(第 43 条―第 45 条)
- 第 8 章 担任大学教員(第 46 条・第 47 条)
- 第 9 章 留学(第 48 条)
- 附則

### 第 1 章 履修課程

#### (目的)

第 1 条 教育学部(以下「本学部」という。)は，教育に関する学識と専門的素養を身につけるための幅広いカリキュラムを通じ，人間の発達と教育に関する深い理解を基礎とし，教科と教職に関する専門的教育・研究を行うことで，適切な判断力，十分な実践的指導力，豊かな創造性を備えた質の高い教員を養成することによって，地域社会・国際社会の教育・文化の発展に貢献することを目的とする。

#### (課程及びコース)

第 2 条 本学部に，学校教育教員養成課程を設け，次のコース（専攻）を置く。

国語教育コース，社会科教育コース，数学教育コース，理科教育コース，音楽教育コース，美術教育コース，保健体育コース，技術・ものづくり教育コース，家政教育コース，英語教育コース，特別支援教育コース，幼児教育コース，学校教育コース(教育学専攻，教育心理学専攻)

#### (授業科目)

第 3 条 学部の授業科目は，教養教育科目及び専門教育科目とする。

(履修方法)

第4条 学生は、各コース(専攻)に応じ別表第1に定めるところにより単位を修得しなければならない。

2 教養教育科目に関する授業科目及び単位数については、別に定めるところによる。

3 専門教育科目に関する授業科目及び単位数については、別に定めるところによる。

(履修科目の登録の上限)

第4条の2 履修科目の登録の上限は、教養教育科目と専門教育科目を合わせて半期26単位とする。ただし、専門教育科目のうち学部が指定する科目については、登録上限の対象外とし、別に定める。

2 前項の規定において、通年科目はその単位数の二分の一を各期における登録単位数とみなすものとする。

(教育職員の免許)

第5条 学則第71条の規定による教員の免許状を受けるための所要資格を取得しようとする者は、別に定めるところにより、所定の単位を修得しなければならない。  
(資格)

第5条の2 次に掲げる資格を取得しようとする者は、別に定めるところにより、所定の単位を修得しなければならない。

(1) 学芸員

(2) 保育士

(他の大学又は短期大学における授業科目の履修等)

第6条 学則第67条の規定により、学生が他の大学又は短期大学において特定の授業科目の履修を志願するときは、次の書類を提出しなければならない。

(1) 他の大学又は短期大学における授業科目の履修願

(2) 当該の大学又は短期大学が必要とする書類

第7条 前条の規定により願い出があった場合は、教授会の議を経て許可することがある。

第8条 前2条の規定により許可された者の修得した単位は、教授会の議を経て、60単位(学則第68条に規定する学修及び第69条に規定する認定による単位を含む。)を超えない範囲で卒業の要件となる単位として認めることができる。

## 第2章 成績考查

第9条 成績考查は、試験(又はレポート、論文)の成績及び履修の状況によって行う。ただし、演習、実技、実験、実習等は、平素の成績をもって試験に代えることができる。

第10条 定期試験は、前期、後期に各1回行う。期日は1週間以上前に掲示する。

第11条 成績は、10点満点をもって表わし、6点以上を合格とする。

第12条 受験資格のある者が、定期試験に病気、忌引その他止むを得ざる理由のため欠席した場合は、願い出により、教授会の議を経て当該科目の試験を1回限り行う(この試験を以下「追試験」という。 )。

2 追試験を出願しようとする者は、試験欠席届に診断書その他の証明書類を添えて試験終了後 1 週間以内に、学部長に届け出なければならない。

第 13 条 成績不良のため不合格の者には、願い出により当該科目の試験を 1 回限り行うことがある(この試験を以下「再試験」という。)

2 再試験を受験できるのは、1 期間 3 科目 6 単位以内とする。

第 14 条 追試験及び再試験は、次期の冬季休業中及び夏季休業中に行う。ただし、卒業に当たる者については、卒業判定会議後 3 月 10 日までに行う。なお、前期末卒業に当たる者については、9 月 7 日までに行う。

第 15 条 再試験の成績は、8 点未満とする。

第 16 条 試験中に不正行為のあった者については、当期総単位を無効とする。

### 第 3 章 卒業

第 17 条 本学に 4 年以上在学し、所定の単位数を修得した者について、教授会の議を経て、所定の課程を修了したことを認定する。

2 学年末に卒業できなかった者については、卒業要件を満たした当該学期末に卒業させることができる。

### 第 4 章 卒業研究

第 18 条 卒業研究は、当該コース等で行うものとする。

第 19 条 卒業研究は、卒業論文、卒業演奏(卒業作曲を含む。)、卒業制作、卒業実験及び卒業ゼミナールのうちいずれかとする。

2 前項の卒業演奏については、演奏を記録した媒体を、卒業実験、卒業ゼミナールについては、報告書を作成しなければならない。

第 20 条 卒業研究の題目は、指導大学教員の承認を経て、卒業予定年度の後期履修申告期間に、教育学部チーム学務担当(以下「学務担当」という。)に届け出なければならない。

第 21 条 卒業論文及び第 19 条第 2 項に規定する報告書は、所定の用紙を使用しなければならない。

第 22 条 卒業論文、卒業演奏を記録した媒体及び卒業制作は、卒業予定年度の 1 月 20 日(日曜日に当たる場合はその翌日、土曜日に当たる場合はその翌々日)までに、卒業実験、卒業ゼミナールの報告書は、卒業予定年度の 2 月 13 日(日曜日に当たる場合はその翌日、土曜日に当たる場合はその翌々日)までに学務担当に提出しなければならない。

第 23 条 卒業研究の審査は、2 名以上の専任大学教員の審査員により行い、審査員の構成は、当該コース等において決定する。

第 24 条 卒業研究の成績は、10 点満点をもって表し、6 点以上を合格とする。

第 25 条 正当の理由なく卒業研究の成果を所定の期限までに提出しなかった場合は、不合格とする。

第 26 条 前期末卒業予定者のうち、卒業研究の審査を必要とする者は、卒業研究の題目を指導大学教員の承認を経て当該年度の 4 月末日(日曜日又は国民の祝日に関する法律に定める休日に当たる場合はその翌日、土曜日に当たる場合はその翌々

日)までに学務担当に届け出るものとし、卒業研究の成果を8月10日(日曜日に当たる場合はその翌日、土曜日に当たる場合はその翌々日)までに学務担当に提出しなければならない。

#### 第5章 転入学、転学部及び編入学等 (転入学)

第27条 他大学より本学部への転入学は、欠員のある場合学力検査の上、教授会の議を経て、許可することがある。

第28条 他大学より本学部への転入学を志願する者は、当該学長又は学部長を経て、次の書類を提出しなければならない。

- (1) 転入学願書
- (2) 履歴書
- (3) 単位修得証明書
- (4) 在学証明書

#### (転学部)

第29条 本学部への転学部は、欠員のある場合教授会の議を経て、許可することがある。

第30条 本学部への転学部を志願する者は、当該学部長を経て、次の書類を提出しなければならない。

- (1) 転学部願書
- (2) 履歴書
- (3) 単位修得証明書
- (4) 在学証明書

第31条 学生が他学部への転学部を志願するときは、学部長に願い出なければならない。

#### 第32条 削除 (コース変更)

第33条 コースの変更は、教授会の議を経て許可することがある。  
(編入学)

第34条 本学部への編入学は、第2年次末に欠員のある場合学力検査の上、教授会の議を経て、許可することがある。

第35条 本学部への編入学を志願することのできる者は、次のとおりとする。

- (1) 大学卒業者及び卒業見込者
- (2) 大学の2年課程修了者及び修了見込者
- (3) 短期大学卒業者及び卒業見込者
- (4) 高等専門学校卒業者及び卒業見込者

第36条 本学部への編入学を志願する者は、次の書類を提出しなければならない。

- (1) 編入学願書
- (2) 履歴書
- (3) 単位修得証明書
- (4) 卒業(修了)証明書又は卒業(修了)見込証明書

## 第6章 科目等履修生及び特別聴講学生

### (科目等履修生)

第37条 科目等履修生の入学資格は、教授会が、当該授業科目を履修する学力があると認めた者とする。

第38条 科目等履修生として入学を志願する者は、次の書類を提出しなければならない。

- (1) 科目等履修願書
- (2) 履歴書

第39条 科目等履修生が、1学期に出願できる履修科目の総単位数は、8単位以内とする。

### (特別聴講学生)

第40条 学則第102条の規定により、他の大学又は短期大学の学生で本学部で特別聴講学生として入学を志願する者は、当該学長又は学部長を経て、次の書類を提出しなければならない。

- (1) 特別聴講学生聴講願
- (2) 履歴書
- (3) 在学証明書
- (4) 成績証明書

第41条 特別聴講学生は、大学間の協議に基づき、60単位を超えない範囲で、本学部の授業科目を履修することができる。

第42条 特別聴講学生の入学は、教授会の議を経て決定する。また、入学の時期は、聴講科目が開始される学期始めとする。

## 第7章 研究生

第43条 研究生の入学資格は、次のとおりとする。

- (1) 大学卒業者
- (2) 短期大学卒業者
- (3) 高等専門学校卒業者
- (4) その他本学部で相当学力があると認めた者

第44条 研究生の研究期間は、6か月又は1か年とする。

第45条 研究生として入学を志願する者は、次の書類を提出しなければならない。

- (1) 願書
- (2) 履歴書
- (3) 卒業又は修了証明書
- (4) 所属長の入学承諾書

## 第8章 担任大学教員

第46条 担任大学教員は、学生が、その資質と能力を十分に伸ばしうるよう、学生と人格的に接触し、学生生活について指導と助言を行う。

第47条 担任大学教員は、学部の専任の大学教員とする。

## 第9章 留学

(留学)

第 48 条 学則第 49 条の規定により、学生が外国の大学又は短期大学に留学を志願するときは、次の書類を提出しなければならない。

(1) 留学願

(2) 当該の大学又は短期大学が必要とする書類

- 2 留学については第 7 条及び第 8 条の規定を準用する。
- 3 留学期間は第 17 条の在学期間に含まれるものとする。

附 則

この規程は、平成 16 年 4 月 1 日から施行する。

附 則(平成 18 年 3 月 28 日規程)

- 1 この規程は、平成 18 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 平成 17 年度以前の入学者については、改正後の別表の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則(平成 18 年 5 月 10 日規程)

この規程は、平成 18 年 5 月 10 日から施行し、平成 18 年 4 月 1 日から適用する。

附 則(平成 19 年 1 月 10 日規程)

この規程は、平成 19 年 1 月 10 日から施行し、平成 18 年 4 月 1 日から適用する。

附 則(平成 19 年 3 月 30 日規程)

- 1 この規程は、平成 19 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 平成 18 年度以前の入学生については、改正後の規程第 24 条の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則(平成 19 年 12 月 12 日規程)

この規程は、平成 19 年 12 月 12 日から施行する。

附 則(平成 20 年 3 月 31 日規程)

この規程は、平成 20 年 4 月 1 日から施行する。

附 則(平成 20 年 10 月 1 日規程)

この規程は、平成 20 年 10 月 1 日から施行する。

附 則(平成 21 年 5 月 13 日規程)

この規程は、平成 21 年 5 月 13 日から施行する。

附 則(平成 24 年 1 月 24 日規程)

この規程は、平成 24 年 4 月 1 日から施行する。

附 則(平成 25 年 3 月 29 日規程)

この規程は、平成 25 年 4 月 1 日から施行する。

附 則(平成 25 年 11 月 26 日規程)

この規程は、平成 25 年 12 月 1 日から施行する。

附 則(平成 26 年 3 月 27 日規程第 234 号)

- 1 この規程は、平成 26 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 平成 25 年度以前の入学者については、改正後の規程第 1 条の 2、第 2 条及び別表第 1 の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則(平成 27 年 3 月 31 日規程第 234 号)

- 1 この規程は、平成 27 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 平成 26 年度以前の入学者については、改正後の規程第 3 条、第 4 条及び別表第 1 の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則(平成 28 年 3 月 30 日規程第 234 号)

- 1 この規程は、平成 28 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 平成 27 年度以前の入学者については、改正後の規程第 2 条、第 5 条の 2、第 32 条、別表第 1 及び別表第 2 の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則(平成 30 年 3 月 30 日規程第 234 号)

- 1 この規程は、平成 30 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 平成 29 年度以前の入学者については、改正後の規程第 4 条の 2 の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則(平成 31 年 3 月 29 日規程第 234 号)

- 1 この規程は、平成 31 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 平成 30 年度以前の入学者については、改正後の別表第 1 の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則(令和 3 年 3 月 31 日規程第 234 号)

- 1 この規程は、令和 3 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 令和 2 年度以前の入学者については、改正後の別表第 1 の規定にかかわらず、なお従前の例による。

別表第 1 (第 4 条関係)

履修単位一覧

国語教育コース

区分	教養教育 科目	専門教育科目				合計
		課程共通 科目	コース専門 科目	自由選択 科目	卒業研究	
初等教育	34	71	16	5	4	130
中等教育		39	30	23		

社会科教育コース

区分	教養教育 科目	専門教育科目				合計
		課程共通 科目	コース専門 科目	自由選択 科目	卒業研究	
初等教育	34	71	18	3	4	130
中等教育		39	30	23		

数学教育コース

区分	教養教育科目	専門教育科目				合計
		課程共通 科目	専攻専門 科目	自由選択 科目	卒業研究	
初等教育	38	71	17	0	4	130
中等教育		39	34	15		

理科教育コース

区分	教養教育 科目	専門教育科目				合計
		課程共通 科目	コース専門 科目	自由選択 科目	卒業研究	
初等教育	34	71	20	1	4	130
中等教育		39	34	19		

音楽教育コース

区分	教養教育 科目	専門教育科目				合計
		課程共通 科目	コース専門 科目	自由選択 科目	卒業研究	
初等教育	34	71	21	0	4	130
中等教育		39	33	20		

美術教育コース

区分	教養教育 科目	専門教育科目				合計
		課程共通 科目	コース専門 科目	自由選択 科目	卒業研究	
初等教育	34	71	20	1	4	130
中等教育		39	28	25		

保健体育コース

区分	教養教育 科目	専門教育科目				合計
		課程共通 科目	コース専門 科目	自由選択 科目	卒業研究	



		科目	科目	科目		
初等教育	34	71	18	3	4	130
中等教育		39	30	23		

技術・ものづくり教育コース

区分	教養教育 科目	専門教育科目				合計
		課程共通 科目	コース専門 科目等	自由選択 科目	卒業研究	
初等教育	34	71	18	3	4	130
中等教育		39	34	19		

家政教育コース

区分	教養教育 科目	専門教育科目				合計
		課程共通 科目	コース専門 科目	自由選択 科目	卒業研究	
初等教育	34	71	20	1	4	130
中等教育		39	38	15		

英語教育コース

区分	教養教育 科目	専門教育科目				合計
		課程共通 科目	コース専門 科目	自由選択 科目	卒業研究	
初等教育	34	71	16	5	4	130
中等教育		39	34	19		

学校教育コース(教育学専攻)

区分	教養教育 科目	専門教育科目				合計
		課程共通 科目	専攻専門 科目	自由選択 科目	卒業研究	
初等教育	34	71	21	0	4	130

学校教育コース(教育心理学専攻)

区分	教養教育 科目	専門教育科目				合計
		課程共通 科目	専攻専門 科目	自由選択 科目	卒業研究	
初等教育	34	71	21	0	4	130

特別支援教育コース

区分	教養教育 科目	専門教育科目				合計
		課程共通 科目	コース専門 科目	自由選択 科目	卒業研究	
初等教育	34	60	28	4	4	130
中等教育		36 ※1	42 ※3	14 ※3		
			48 ※4	8 ※4		

		38 ※2	42 ※5	12 ※5		
			44 ※6	10 ※6		

※1 は基礎免許が数学・音楽・技術以外，※2 は数学・音楽・技術，※3 は美術・英語以外，※4 は美術・英語，

※5 は数学・音楽，※6 は技術

幼児教育コース

区分	教養教育科目	専門教育科目				合計
		課程共通科目	コース専門科目	自由選択科目	卒業研究	
初等教育	34	59	27	6	4	130